

いちい



(10本のいちい)

発行 塩尻市大門七番町3番3号 塩尻市友愛クラブ連合会



役員研修旅行～小原の四季桜をバックに～

老人クラブリーダー研修会に参加して

塩尻市友愛クラブ連合会
副会長 平林良子

平成三十年七月五、六日、東京都高輪で関東甲信越静ブロックリーダー研修会が開催され、塩尻市からは私が参加しました。三十七度を超す猛暑の中、地理不案内の私でしたが、駅や街角で看板を持つ案内係の皆様のお蔭で迷うことなく会場に着き午後二時からの開始時間に間に合いました。

八県からのクラブリーダーとその他の関係者を含め五百余名の参加のもとで研修会が開催され、四名の方からの発表がありました。

一、新規加入少なく、加入者数が減少していく問題

二、六十五歳になると全員が加入：会費千円は出すが活動にはなかなか参加しない。不平・不満は出ない

三、気の合う仲間でカラオケやダンスができるので老人会には必要ないと言われ：どう対応したらよいか

四、特殊詐欺について：家庭内の話し合いが必要

会員自体が活動に消極的な声が多く聞かれ、その対応に悩んでいるクラブが多くあることを知り、今後これらの問題をどう解決していくかが課題だと感じました。

発表会后、各県ごと歌を披露し合い、長野県は「信濃の国」を歌いました。二日目は主催者側からの研修会の反省と開催のお礼が述べられました。

研修会に参加し感じたことは、市友連でも会員の減少、活動の取り組み等々、同じような問題を抱えています。

市友連としては会員の皆様のお知恵をお借りしながらリーダー研修会で

得たものをも活かし諸問題に取り組んでいきたいと考えています。



会場入口にて

第32回 塩尻市友愛クラブ連合会大会・第19回 芸能サークル発表大会

平成30.10.16 レザンホールにて 秋晴れの中盛大に開催されました



第三十二回塩尻市友愛クラブ大会が開催され、県連合会長表彰の伝達と、市友連会長表彰が行われました。受賞者には多くの拍手が贈られ、功労に感謝の意を表しました。

また、同日第十九回芸能サークル発表大会も併せて開催され、各サークルの皆さんが生き生きと発表を行いました。



表彰

長野県老人クラブ連合会長表彰

長野県老人クラブ大会が十月十一日に上田市サントミュージゼにて開催され、塩尻市友愛クラブ連合会から、二名二団体が表彰されました。

(敬称略・順不同)

育成功労者

中村 覺 (賛川福寿草クラブ)

老人クラブ育成協力者

中村 京子 (賛川福寿草クラブ)

加入促進活動優良クラブ

賛川福寿草クラブ

東山老人クラブ

塩尻市友愛クラブ連合会長表彰

(敬称略・順不同)

個人功労者

小林 英樹 (本山)

中川 照子 (上西条)

居山 義男 (野村)

三澤 光子 (野村)

清水 良恵 (結婚相談部)

女性部の活動

女性部では、仲間づくりを大切に考え、十二月十七日に恒例のクリスマス会を開催しました。会場となった社会福祉センターとは、今年度いっぱいでお別れです。当日は天候もよく、南向きの窓から広間に燦燦と太陽が降り注いでいました。健康寿命の伸長のために有効な脳トレゲーム



でした。頭を鍛えた後は、おいしいお菓子でリラックスして、みんなでビンゴゲームや歌を楽しみました。

塩尻市文化祭への出品

多くの会員から様々な作品が出品され大いに賑わいました



体育部の活動

第六回市友連マレットゴルフ大会

★八月二日 平出マレットゴルフ場

優勝

杉浦 洋一さん (桔梗ヶ原百歳会)

準優勝

平谷 仁美さん (六番町六幸クラブ)

第三位

木内 多嘉子さん (桔梗ヶ原百歳会)



第三十七回市友連ゲートボール大会

★九月四日

総合グラウンド屋内ゲートボール場

チーム成績

優勝 東山

準優勝 太田

第三位 牧野

個人

優勝

犬飼 達男さん (六番町六幸クラブ)

準優勝

丸山 勇さん (平出高嶺クラブ)

第三位

御子柴 稔さん (原新田新寿会)

「市友連代表

雨中ものともせず活躍」

第六回県老連マレットゴルフ中南信大会が九月二十七日に小坂田公園マレットゴルフ場で塩尻市が当番で実施されました。

過日の市友連大会で好成績を収めた中から二チーム（八名）編成し参加しました。結果は左記のとおりです。

団体優勝 塩尻Aチーム
団体準優勝 塩尻Bチーム
〜塩尻市が圧勝でした！〜



「中南信大会を振り返り」

保健体育部長 平谷仁美

大会前日の二十六日は朝から雨！予報では翌日も雨と報じられ、私は開催地の体育部長として午後、現地を視察したところ、林間コースは滝のように水が流れ大きな水溜りがあり、プレイができる状態ではなく、急遽事務局を通じ、県本部へ連絡を入れました。

二十七日も朝から雨でしたが、9時半に全員カップを着て開会式を行いました。競技は足場不良のために危険なコースを避け、変則ルールに変更。何とか試合に漕ぎつけ、参加した皆さん、雨の中にも関わらず和気あいあい楽しくゲームを行いました。

雨の中の一日でしたが、私達が目指している『健康長寿』『地域づくり』のため、また、他市町村老連との連携交流の一途に意義ある一日となりました。

表紙の絶景写真は役員研修旅行のものです

役員研修旅行に参加して

旅行記

副会長 荻上 弘美

十一月二十九日と三十日は総勢三十九名が参加し、市友連役員の年一回の研修旅行が行われた。

過去二年は、海岸方面だったが、本年は趣を変えて溪谷と紅葉の美しい香嵐渓を選んだ。天候にも恵まれ、香嵐渓ばかりでなく、小原の四季桜やあまり体験したことのない陶器の絵付け等も体験し、また、バスの中では日頃言葉を交わしたことの無い人達との会話もあり、楽しい、思い出深い旅行であった。



第一日目

まずは月瀬の大杉へ。県内で最大の巨木・樹齢一八〇〇年余といわれ、国の天然記念物の見事な杉であった。根羽村にこのような天然記念物があつたことは驚きである。そして県境を越え、いよいよ香嵐渓である。ここは溪谷と桜、紅葉のほか、香嵐橋、巴橋、香積寺を中心いろいろな見学場所があつた。そして、誰もが感嘆したのは最後にくぐったもみじのトンネル。真っ赤に染まる豪華絢爛な風景は素晴らしかった。宿泊は愛知県で最も古い自然流出

の温泉地『笹戸温泉・とうふや』。大宴会では郷土料理に舌鼓を打ち、名司会者のもと皆でカラオケを楽しんだ。

第二日目

この日の圧巻は小原の四季桜である。途中の車窓から時折ぼつぼつ咲いているのが見えたので、冬に桜が咲くのはこの程度かと思っていたが、小原に着いてみると、全山、美しく桜が咲き、もみじの紅色と桜色の美しいコントラストが印象的だった。

次は多治見の品野陶磁器センターにて絵付け体験。十五名程が素焼きの皿や茶碗に自分の好きな絵や字を書き、これを焼く。後日その作品が送られてくるのが待ち遠しい。昼食後、恵那峡遊覧船に乗り、最後は土を全く使わない野菜工場・ちこり村の見学。ちこりの焼酎を土産に買った人もいたが、そのお味は如何かな。そして帰路。ビンゴゲームで歓声を上げ、綾小路のトークに笑いを貰い、一路塩尻へ。かくて楽しい二日間の旅は終わった



結婚相談部の活動

結婚相談部長 小林 三内

今年は何組ものカップル誕生

十一月十一日に中信会館にて、『幸せの出会いの場』を開催しました。

参加者は男性・女性とも十八名。最初は自分から声を掛けるのも難しい様子でしたが、企画したゲームでリラックスしてもらい、会員も様子を話して話しかけるのを手伝い。だんだん積極的になる参加者もいて…。

見事カップルになった方には、結婚相談部から四柱神社の縁結びの御守りをお渡しました。

今後この良き御縁が発展されますよう祈念しています。



結婚相談部は日々の不断の努力で今年で50周年を迎えました。

「元気な会員」ご紹介します

今回ご紹介するのは大門の丸山節子さん（百歳！）昭和三十六年十一月に今も地元へ愛され続けている「三平食堂」を開業した方です。お耳が少し遠いため、娘の八重子さんの協力を得てお話を伺ってきました。



「三平食堂」にて(左)丸山節子さん、(右)八重子さん

デイスーパービスに週二回通っています。皆の顔を見て、ゲームをしたり、おやつを作ったりもできて楽しい。行くのが楽しみで、何を着ていくか迷っちゃう。家でも自分でできることは自分でしています。

好き嫌いなく何でも喜んでいただくけど、かりんとうやおせんべいが好き。

このほか若い頃の話や、食堂を開くにあたり修行に行ったこと、昔は鯛焼きがうんと売れた話、手先が器用で着るものも九十歳までは自分で作っていた…など、いろいろな話を伺いました。これからもどうかお元気で。

賛助会員紹介

《団体・企業会員》

塩尻市農業協同組合 様

中信興業株式会社 様

塩尻市金融団 様

（八十二銀行・長野銀行・松本信用金庫・長野県信用組合）

笑亀酒造株式会社 様

社会福祉法人 平成会 様

有限会社 塩尻造花 様

有限会社 信陽堂印刷所 様

塩尻市水道事業協同組合 様

《個人会員》

米窪健一朗 様

賛助会員募集中!!

市友連の活動を支援していただける個人、団体・企業の賛助会員を募集しています。

賛助金（年額）

○団体・企業会員 一万円

○個人 一千元

編集後記

「いちい五十六号」は元号「平成」とつく最後の発行となりました。

編集部も慣れない仕事だけに、期日が迫ると発行内容に頭を悩ましています。

全国リーダー研修会では高齢者は増えるが会員は減少との報告。当塩尻市ではどうでしょうか…。

先ずは小さな地域のサークル活動を大切に始めていくことからでしょうか。

今後も地域の活動をできるだけ多く紹介していきたいと思ひます。

編集委員 ◎部長 ○副部長

◎江橋 邦男 ○木村 惇 古厩 久登

小松 貴 中川 幸郎 宮原 千歳